

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ  
つなげよう」

高田ロータリー今年の  
スローガン

「ロータリーは親睦と  
奉仕の融合」



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

2560地区ガバナー 山本 和則

高田ロータリー会長 水上 喜芳

幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行

笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

## 第5回例会 ■ 7月31日(金)

No.5

### 会長挨拶 ● 水上 喜芳



みなさんこんにちは。

今週 28 日火曜日、私ども高田ロータリークラブの友好クラブの米沢上杉ロータリークラブに 60 周年記念式典の案内と米沢上杉 RC から今年度、第 2800 地区のガバナーに酒井さんが就任されましたので併せてお祝いに大島幹事と行ってきました。

最初、昼例会にと思っていたのですが先方からは是非、夜例会に出席してほしいとの事で夜例会に出席してきました。

当日、酒井ガバナーは公式訪問で、ご不在でしたがガバナー夫人を初め納涼家族例会と言う事で大勢の方々が参加され、またこちらからお土産として持参した岩の原スパークリングワインで乾杯し楽しい訪問となりました。

さて大変早いもので 60 周年記念式典まで残すところ、あと 2 ヶ月となりました。

本日は、この後、幹事報告で式典の概要について説明をさせていただきますが今後、配布物の印刷など実作業が多くなって来ます。

是非、皆様のきめ細かい協力が必要になって来ますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

本日の卓話は上越教育大学 准教授 山田 智之

(やまだ ともゆき) 様から「キャリア教育『点』『線』『面』』と言う事で卓話を頂きます。

### 出席報告

出席率 96.30%

### メイクアップ

齋藤尚明君 (7/25(土)会員増強セミナー)

水上喜芳君・大島 誠君 (7/28(火)米沢上杉 RC)

### 委員会報告

会員増強委員会——地区会員増強セミナー出席報告 (齋藤委員長)

親睦委員会——8/7 納涼会の案内

60 周年記念事業実行委員会——進捗状況報告

### 幹事報告

配布物：週報No.4・60周年記念事業実行委員会資料

報告：8 月度のロータリーレート 124 円/ドル、8/14(金)例会 特定休会日、第 2800 地区(山形)地区大会の案内、第 7 分区及び IM・ゴルフ大会の参加募集

## 講話

# キャリア教育『点』『線』『面』



芸術理論からキャリアデザインを考える

近年、キャリアに関わる様々な研究がされるようになり、キャリア教育・キャリアデザインなどという言葉をよく耳にするようになった。そこで、この言葉の意味を、音楽を絵画で表現した画家として知られる Kandinsky (1926 西田訳 1959) の『点・線・面 抽象芸術の基礎』という芸術理論をあてはめて考えてみた。

Kandinsky (1926 西田訳 1959) は、「点から、新しい存在が生まれる。」とし、線を「自己固有の法則にしたがうところの一つの存在」と定義している。このことからキャリアデザインを、自分の人生という作品を描くためのものと考え、「点」はキャリアデザインの出発点であり、「線」はキャリアデザインの方向性、「面」はキャリアデザインの広がりと考えることができる。

### 「点」から生まれるキャリアデザイン

キャリアデザインにとっての「点」とは何か。それは、学校・職場。家庭・地域の中での様々な出来事から生じた経験、個々の人間の能力や適正などと考えられる。

しかし、点が点として存在するだけではデザインにならない。一つ一つの点が結びついて線が生まれた時にキャリアデザインの方向性が見えてくる。そして、細さや太さ、長短、緊張の力など形

上越教育大学 准教授 山田 智之様

態としての多様性を持った線が結びついて面を形づくり、一人一人のキャリアデザインが創造されるのである。

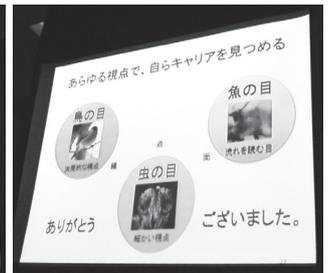
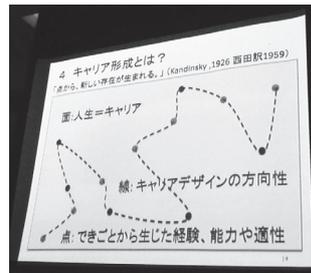
### キャリア教育とキャリアデザイン

キャリア教育を推進する上で、忘れてならないことは、キャリア教育は「点」をうつことを目的とした教育ではないということである。キャリア教育とは「点」の見極め方や打ち方を教え、「線」を描く方法を考えさせ、「面」を認識する目を育てる教育である。すなわち、キャリア教育とは、キャリアデザインをする力を育てる教育なのである。

このようなキャリア教育を推進する上で「点から、新しい存在が生まれる (Kandinsky, 1926 西田訳 1959)」という芸術理論は、様々な示唆を与えてくれる。

### 引用文献

Kandinsky, W. (1926) . Punkt und Linie zu Fläche, München Albert Langen  
(西田秀穂訳 1959 : カンディンスキー『点・線・面 抽象芸術の基礎』美術出版社)



## 米沢上杉ロータリークラブ訪問



7月28日(火)友好クラブの米沢上杉 RC へ60周年式典のご案内に行く。

当日は「ビール例会」で水上会長も家族の皆さんと一緒にパチリ！